

情報発信ステーション

第137号



社会医療法人 緑社会
金田病院

● みどり訪問看護ステーション
● 指定居宅介護支援事業所みどり

公益財団法人 日本医療機能評価機構認定病院・人間ドック健診施設機能評価認定施設
公益社団法人 日本人間ドック学会

〒719-3193 岡山県真庭市西原 63
TEL (0867) 52-1191(代) FAX (0867) 52-1917
http://www.kaneda-hp.com

地域医療連携室のご紹介

地域医療連携室の山本淳一室長に、コンシエールジュ細田麻衣子がインタビューしました。



Q 地域医療連携室はどのような部署ですか

A 地域医療連携と医療福祉相談の二つの業務を担当しています。医療介護・保健・福祉機関と連携を図り、患者さんのニーズに合ったサービスが切れ目なく効率的に提供できるように、支援調整を行う部署です。

Q また、当院は平成27年4月に厚生労働省より「地域がん診療病院」の指定を受けました。それに伴って地域医療連携室は「がん相談支援センター」の役割も担い、地域の方からのがんに関する相談支援の窓口として対応しています。業務内容について具体的に教えてください

A スタッフは、社会福祉士6名、医療ソーシャルワーカー4名です。主な業務は、①紹介で来院される方の診療・入院の支援、②退院される方の転院・施設入所・在宅復帰の支援、③診療情報提供書の返書管理、④医療保険制度・介護保険制度・福祉サービスや制度活用支援、⑤診療に伴う経済的・社会的・心理的問題の相談対応と調整支援等です。患者さんやご家族が安心して過ごせるよう、社会福祉士

の立場から広域的な医療支援を行っています。

Q 今後の連携のあり方について聞かせてください

A 高齢化の進展や慢性疾患の増加に伴い、一つの医療機関で患者さんやご家族の全てのニーズには対応することが困難になってきています。地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域から期待される役割や各医療機関の専門性を生かして機能分化し、連携を強化することが今後一層求められると考えます。効果的・効率的に医療サービスを提供できるように、地域医療連携室は関係機関との連携を超えた信頼関係を築くことを目指しています。



お知らせ

患者さんやご家族に寄り添いながら一緒に考え、私たちが心を込めてサポートいたします。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

地域医療連携室長 山本淳一
(内線 1752)

脳神経外科部長・救急統括部長 木下公久医師が、常勤から非常勤に変更になりました。4月からは川崎医科大学 救急医学教室の所属になり、当院には非常勤医師として週1日勤務いたします。

今月の学生実習等 (五十音順)

- 岡山医療技術専門学校 理学療法学科 1名
- 川崎医科大学 医学部 医学科 1名
- 順正高等看護福祉専門学校 看護学科 2名

4月の金田病院外来診療日

日	月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7	
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30						

● 内科 外科 当番日(小児は小児科医師が診療)
● 外科 当番日

休日急患担当医(午前9時~午後5時)
□ : 通常診療 □ : 午前診療
■ : 休診

平成30年の標語 「時代が求める 医療のかたちを 真庭から」

緑社会の理念
金田病院の理念
金田病院の基本方針

- 奉仕・仁愛・誠実・研鑽・調和
- 医療を通じて地域社会と職員の幸福に貢献します
- 安全で良質な医療を提供します
- 期待される役割を果たします
- 連携を一層推進します
- 職員が笑顔で働ける病院を目指します

